

川崎市子ども会議 秋の特別企画「カワサキ☆U18」を開催します

川崎市子ども会議は、「子どもの権利に関する条例」に定める取組で、市政について子どもの意見を求めるために毎年開催しており、今年度で23期目となります。

子ども会議では、1年間のテーマを決めて、子ども会議メンバー（子ども委員）同士での話し合いに加えて、幅広い子どもたちも含めた話し合い、さらには大人との話し合いを通してまとめた意見を市長に伝える活動を行っています。

今年度は「子どもが考える地震のそなえ」をテーマに話し合いを進めており、子どもたちと大人が集まって話し合う秋の特別企画「カワサキ☆U18」を開催します。



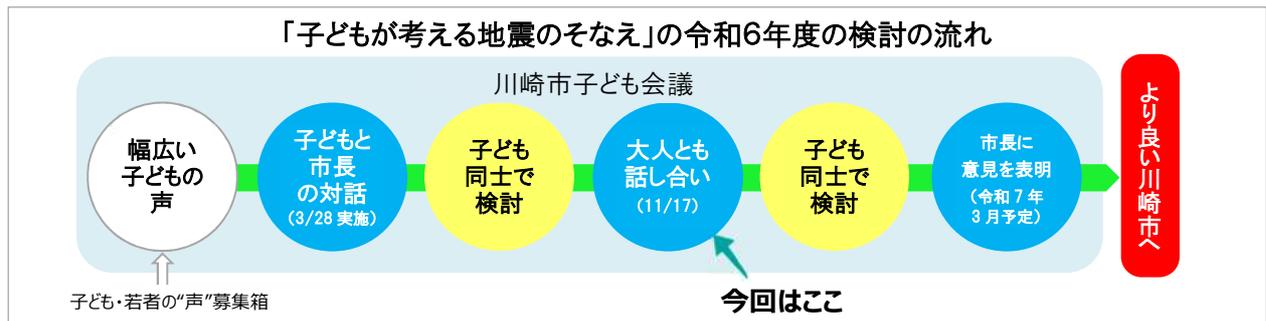
昨年度の会議の様子

1 概要

日時	11月17日（日）13時00分～15時30分
会場	市役所本庁舎 3階 301・302会議室
参加者	・子ども会議子ども委員と公募した市内在住・在学の小学4年生～18才 50人程度 ・防災や減災に関する関係機関や地域活動団体など大人の参加者 20人程度
テーマ	「子どもが考える地震のそなえ」 定例会議や夏のカワサキ☆U18などで話し合いを進め、まとめた意見（下記3参照）について、子どもと大人で意見交換・対話を行います。
当日の主な流れ	これまでの経緯等の説明 → グループに分かれ、子どもと大人の意見交換・対話① → 子どもと大人の意見交換・対話② → 子どもから意見交換・対話の内容について全体共有

2 現在の検討状況

「子ども・若者の“声”募集箱」に届いた幅広い子どもの声の中から、市長との対話や子ども同士の話し合いを通して、今年度の検討テーマとして「子どもが考える地震のそなえ」を選びました。現在、毎月開催している川崎市子ども会議定例会議等で、テーマについて子ども同士で話し合いを進めているところです。



3 今回話し合う主な内容（予定）

子ども目線で地震のそなえについて話し合いを進めてきたところ、次のような意見が出てきました。これらを基に、子どもと大人で意見交換や対話を進めます。

いろいろな防災の情報をもっと知るきっかけがあるといいな

いざというとき、近所の大人に頼ったり、一緒に協力するには

家族とも防災のことについて話すきっかけがほしいな

子どもが少しでも過ごしやすい避難所にするにはどうしたらいいかな

※取材を希望される場合は11月11日（月）16時まで、地域教育推進課（電話 044-200-1305）にお知らせください。

川崎市教育委員会事務局
生涯学習部地域教育推進課 二瓶
電話 044-200-1305